

『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』

— ダイアログフォーラムの趣意 —

サステナブル・イノベーションズ株式会社

代表取締役社長 池邊純一

2016年4月

『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』の目的は、一人ひとりの「やりたいこと」「やらずにいられないこと」の奥底にある『なんのために』を深掘りしていく対話の機会と、相乗し共創していく場を創り出すことである。大切にすることは、多様な人々が生活する地域や社会の発展に根ざしていることであり、地域を元気にする活動が相互につながって拡がり、文化として社会に浸透していけるようにすることである。

『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』の基本思想は「共生の深化」である。「共生の深化」は、頭で理解しただけの共感からは起こらない。同じ目線で共生していこうという思想、感動を心の底から分かち合う共感に基づいた共生が、より深層での共感を育みより深い共生へと誘っていく。

ダイアログは、心が発する言葉による対話であり「共生の深化」を実現させていく重要なプロセスである。フォーラムは「共生の深化」を通して、夫々の活動の世界を拓げていくためのプラットフォームとなる。

『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』が追求する“サステナビリティ”は、利潤や業務効率を追求する経済的な発想を超えて、「心豊かさ」に視座することで実現されていく『社会の持続可能な発展』である。

「心豊かさ」の感覚は一人ひとり異なる。マクロに見た市場、ステレオタイプで見た“人”で考えている「心豊かさ」を捉えることはできない。地域の文化や生き方に根ざし、そこに暮らす“人”の「生き甲斐のある暮らし」に思いを巡らせて、一人ひとりの求める「心豊かさ」を考えることで捉えることができる。

「共生の深化」と「心豊かさ」の追求は同時進行に深まっていく。「生き甲斐のある暮らし」の追求は「働き甲斐のある自分らし仕事」の創出にもつながり、「生き甲斐のある暮らし」と「働き甲斐のある自分らし仕事」の実現は、『企業の持続可能な成長』に結びついていく。その連鎖とスパイラルの実現こそ、『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』が思い描く『未来の最高の可能性』(*)である。

『サステナブル・イノベーションダイアログフォーラム』は、下記の手順により進められる。

1. 『なんのために』の深層分析：謎かけ問答（対話）による深掘り
2. 深層にある『なんのために』の見透せる化（Before-After）と目標の設定、行動計画策定
3. 深層にある『なんのために』でつながる人の輪、ロコミの場の創造



経済格差が社会問題となっています。しかし、これまでの経済性という発想を、社会の持続可能な発展という発想に転換すると、そこには、誰にとっても平等に心豊かさを求める世界が広がっています。皆様の奮ってのご参加をお待ち致します。

以上

(*) C・オットー・シャーマー著、中土井僚、由佐美加子訳、「U理論 過去や偏見にとらわれず、本当に必要な「変化」を生み出す技術」、英治出版株式会社、2010年11月25日